

**産業経営学特論** (2単位)

担当者氏名 野村 比加留、上田 智久

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

本科目では、グローバリゼーション下における地域産業の現状、および、地域産業を中核とした観光マネジメントのあり方について学ぶ。さらに企業が立地する地域の諸問題とその解決策など、地域産業経営の今日的課題についても幅広く学んでいく。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載) ご自身のキーワードを記入してください

グローバリゼーション 地場産業 地域の諸問題 地域の特殊性  
 環境マネジメント 観光マネジメント 持続的な競争優位性

◆授業の進行等について

	テ ー マ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	グローバリゼーションと地域(第1~4週)(担当野村比加留)	・グローバリゼーション下の地域産業経営について学習する。	・経営学の知識を幅広く理解したうえで受講すること。
2	地場産業と地域(第5週~8週)(担当野村比加留)	地域の比較優位性、観光マネジメント、産業連関分析等多面的な側面からも知識を習得していく。	・特にマーケティング論や経営戦略論に関する知識は重要となる。
3	地域の特殊性(担当上田智久)(第9週~12週)	地域産業のマネジメントにおける地域の特殊性について学習する。	
4	地域の諸問題とその解決策(担当上田智久)(第13週~14週)	地域の抱える課題とその解決策について学習する	
5	持続的な競争優位性(15週)(担当上田智久)	持続的競争優位性とは何かを理解していく。	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

適宜文献を紹介し、資料を提示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

講義の際に指示する。

◆評価の方法(レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

テーマ毎の報告とレポート等で評価する。

◆オフィスアワー

講義の際に指示する。

◆その他受講上の注意事項

受講生の研究分野によって、講義内容を変更することもある。